

GREEN PEACE 7

JAみなみ筑後 広報誌

2018

vol.281



特集 p2

「土壌改良剤投入」

今月の農産物

「スモモ」



管内の水田面積は3,600ヘクタール。約800人が大豆を育てています。水稲「ヒノヒカリ」や大豆「フクユタカ」を中心に栽培していますが、近年平均収量は右肩下がり。

に全力。

「ミネラルG」を定価の約2割安で販売し、

JAの試算では水稲で10アール収量が480キロ(8俵)から557キロ(9.2俵)、大豆で200キロから224キロの増収を見込めます。

価格

「とれ太郎」、「ミネラルG」は1袋(20キロ)で通常価格の2割引きで販売。散布には、「とれ太郎」が10アール当たり60キロ、「ミネラルG」は同200キロ必要となります。



☆7月の運勢☆

【全体運】お調子者になりやすい気配。できもしないことを安請け合いないよう、ご用心。運氣アップには部屋の掃除を

牡羊座 3/21~4/19 【健康運】正しい姿勢を心掛ければ、体調に好影響

近隣JAに比べ、10^{kg}当たりの収量が水稲で約60キロ、大豆で約30キロ少ない状況が続いていました。

2017年度までは、生産者の1割〜2割しか使っていなかった土壌改良材。資材購入のコスト面や、資材を購入しても散布する機械がないなどの理由で使用をあきらめる生産者も多くいました。JAの調査では、散布した畑としていない畑で収量に格差が出ていることから、全農家への導入支援を決めました。

乗富組合長は「生産者の皆さんに資材投入を進めるなら、JAも資材の価格面や機械のリースで土改剤の導入を迷っている生産者を後押ししたいと考え導入に踏み切った。協同の力で収量と収入のアップを実感してもらいたい」と期待を語りました。



土壌改良材投入

JAみなみ筑後は平成30年度から米・麦・大豆で土壌改良剤の導入に力を入れています。管内の全生産者が対象です。散布機械の無料貸し出しや、肥料代(「とれ太郎」農家所得の向上を目指します。



土壌改良材とは?

JAが導入をすすめる土壌改良剤は「とれ太郎」と「ミネラルG」の2種類。土の中の通気性や排水性を改善し、生育に必要なリン酸やケイ酸など土壌に補う効果があります。土壌改良剤を使い地力を高めることで粒揃いが良くなり、収量の増加が見込めます。水稲の場合は「いもち病」などの病害に強くなり、甘さや粘りが出るなど食味の向上も期待できます。

散布方法

トラクターに専用の散布機(ライムソワー・ブロードキャスター)を取り付け、麦の刈り取り後や田植え前、大豆の播種(はしゅ)前に土壌改良剤を散布し、土を起こします。作業時間は10アールで約20分ほど。

無料貸し出しについて

機械の導入費は1台で40~80万円ほどかかります。農家の負担を考え、JAは今季、2台の散布機(ライムソワー・ブロードキャスター)を用意。希望者には無料で貸し出します。(運搬費が別途かかります)



☆7月の運勢☆

【全体運】周りからの受けが良く、気付けば人気者に。飲み会などに誘われたら、気軽にOKして大いに楽しみましょう

牡牛座 4/20~5/20 【健康運】好き嫌いはNG。栄養バランスに配慮して

5
20～

麦収穫スタート

麦全体で収量8,200トンを見込む

管内で5月20日より、30年度産大麦「はるしずく」の刈り取りがスタートしました。これを受け、管内3ヶ所のカンントリーエレベーターは収穫した大麦の荷受け作業で活気づいていきます。JA管内の「はるしずく」の作付面積は約869haとなっています。30年産は3月に入り気温が上昇したこと、生産者の栽培管理の徹底により順調に



▲コンバインで収穫を進める生産者

生育。病害虫の被害もなく昨年以上の収量が見込まれています。収穫した「はるしずく」は乾燥調整され、余韻のある甘さと濃厚なコクのあるおいしさが特徴の焼酎「はるしずく」用として出荷されます。担当職員は「今年もいい大麦がとれた」と笑顔で話しました。麦全体で今年、8,200トンの収量を見込んでいます。

5
25

高品質で全量一等

「はるしずく」初回検査

5月25日、山川ライスセンターで30年産「はるしずく」の初回検査を行い、農産物検査員がサンプルを1粒ずつ、被害粒、病害粒の有無などを分析し、全量1等に格付けしました。今年産は病害などの被害粒や、未熟粒がほぼなく、全量が1等の格付けとなりました。25日の検査に立ち会った、県JA農産物検査協議会の農産物検査員は、前年産と今年産の大麦のサンプルを比較。1粒ずつ丹念に分析しました。



▲一粒ずつ病害粒の有無を検査する農産物検査員

今年産の仕上がりについて農産物検査員は「今年も粒ぞろいが良く、品質の良い大麦です」と話しました。



☆7月の運勢☆

【全体運】趣味や楽しみを持つなど、ライフスタイルの充実に意識を向けるとうれしい変化が。図書館での情報収集も刺激大
【健康運】スポーツの腕が上達しそう。励んでみては

5 / 23

麦の生産拡大へ向けて

麦実需者との産地交流会



▲意見を交わす出席者ら

5月23日、需要に応じた麦の生産拡大と安定生産を目的に、本年度2回目となる実需者との産地交流会を同J A本所で開催しました。これまでは県全体での交流会しか行われておらず、J Aみなみ筑後の麦に対する細かい要望や意見を聞き取るため、製粉会社4社と全農ふくれんを招き、麦の需給を巡る情勢や管内の生育状況について意見を交わしま

した。

産地からは生産者を代表して麦大豆部会の役員やJ Aの役員ら11人が参加し、乗富幸雄組合長は「近年、収量減少の二つの要因として、地力の低下が考えられているなか、今年は土壌改良剤を特別価格にて提供し、地力の向上と収量の増加、品質の向上、農業者の所得増大を図って行きたい」と話しました。

5 / 23~

すもも出荷ピーク



▲出荷されたすももをチェックする作業員

高田選果場ですもも「大石早生」の出荷が本格化している。「大石早生」はジュシーな果肉とさわやかな甘酸っぱさが人気の品種です。今年産は、開花期ほぼ平年並みで気象条件にも恵まれ結実是非常に良好。外観・数量共に良好な仕上がりとなっています。

下旬からは「ソルダム」の出荷が始まり、8月まで出荷が続きます。九州各地をはじめ、関東、関西に出荷し、出荷数量50万パック(250ト)、販売金額1億6千万円を目指します。

すもも部会の大城博司部会長は、「今年も甘くて美味しいすももがとれた。旬の果物を多くの消費者に味わってもらいたい」と話しました。

5 / 7~11

栽培管理を再確認

アスパラガス現地研修会



▲熱心に耳を傾ける生産者

グリーンアスパラガス部会は、5月7日(11日)にかけて支部別現地視察研修会を開き、各支部の生産者と南筑後普及指導センター職員、J Aの指導員が各生産者のハウスを回り、状態確認と今後の栽培において注意すべき点などの指導を行いました。現在、春芽から夏芽に切り替わる時期であり、さらに病害虫発生が増加による被害も懸念されます。今後、夏芽の出荷ピークを迎えるにあたって、引き続き高品質なアスパラガスが出荷でき

るよう再度生産者同士で栽培管理について確認し合いました。

生産者ハウス巡回前には、担当指導員より5月以降の栽培管理について説明があり、「今後は、気温が上昇し高温乾燥が懸念されるので換気を十分に行ない、こまめなかん水の継続と病害虫の早期発見・早期防除に努めてください」と部会員へ呼びかけました。販売面については、今後は夏芽増加に向けて売り場の確保に努めていきます。



☆7月の運勢☆

【全体運】自己アピールに向いています。やってみようがあるなら積極的に動くグッド。新しいことを始めるのも吉

【健康運】冷房の効き過ぎは×。上手に体温調節を

5 / 16

第16回柑橘部会通常総会
日本一の産地を目指す



▲力強く挨拶する永野正氣部会長

柑橘部会は5月16日、みやま市高田町の文化施設「まいピア高田」で第16回通常総会を開き、部会員2,699人が出席しました。全4議案を協議し全議案を原案通り承認しました。第4号議案の役員改選では、運営委員9名、監事2名が承認されました。平成30年度は、ブランド商品である「博多マイルド・ハニーマかん・マイルド130・葉付きみかん・早生仮貯蔵みかん・貯蔵みかん」の大幅なブランド率向上と優良品種「北原早生・早味かん」の規格統一を図り、消費者から指名される商品、産地づくりに部会一丸となって取り組んでいくことを決めました。開会に当たり同部会の永野正氣部会長は「二人一人が少しでも栽培面積の拡大を図り、生産量の維持に努めていただきたい。農業基盤を確立し、地域密着型の農業を目指しましょう」と力強く挨拶しました。

また18日に行われた、「柑橘部会運営委員会」で、新部会長に立花茂樹さんが選任されました。

5 / 23

第24回通常総代会
女性部通常総代会



▲力強く挨拶をする梶山澄枝女性部長

女性部は5月23日、本所で第24回通常総代会を開き、女性部員59人が出席。全5議案を協議し、全議案を原案通り承認しました。平成30年度は、JA全国女性組織協議会が掲げる三ヶ年計画の最終年度として、引き続き「ふ

みだす勇氣学ぼう 伝えよう 地域とともに!!」を軸に、魅力ある女性部活動を展開させていただきます。

また、開会にあたり梶山澄枝女性部長は「日々の女性部活動を通して潤いのある生活や、地域で生活することの大切さを改めて感じてほしい」と力強く挨拶しました。最後に全員でガンバロウ三唱をし、今後の女性部の発展を願いました。



☆7月の運勢☆

【全体運】 面倒見の良さを発揮すれば、円滑な人間関係が築けそう。快く身近な人をフォローして。気分転換には温泉が◎
【健康運】 極端な健康法は厳禁。自然な生活が一番

5/15
青色申告会
通常総会

第9回通常総会

青色申告会は5月15日、JA本所で第9回通常総会を開き、会員214人が出席しました。全4議案を協議し、全議案を原案通り承認しました。開会にあたり、江崎弘会長は「二人一人が経営者としての自覚を持ち、自分の経営内容を見直し、改善意識を持つて農業経営を行っていくことが大事である。農業所得の増大へ向けて頑張る行きましよう」と力強く会員に呼びかけました。



▲力強く挨拶する江崎弘会長

5/14
大牟田市認定農業者協議会総会
第18回通常総会



大牟田市認定農業者連絡協議会は5月14日、銀水支所で第18回通常総会を開き、会員35人が出席。全4議案を協議し全議案を原案通り承認しました。開会にあたり、鳥越孝広会長は「本年度は、6次産業化、担い手の育成、新規就農者を増やして、大牟田の農業が益々発展するように頑張らましよう」と力強く会員へ呼びかけました。今後同協議会では地域農業の発展、認定農業者の所得向上に努めていきます。

▲力強く挨拶する鳥越孝広会長

5/18
卑弥呼の里利用組合総会
第16回通常総会



▲力強く挨拶する中山君子会長

女性部が運営する農産物直売所「卑弥呼の里」は、5月18日、東山支所で第16回利用組合総会を開き、組合員53人が出席しました。全3議案を協議し、平成30年度は、卑弥呼の里16周年創業祭イベント等を通して、卑弥呼の里のPR活動に積極的に取り組むことを決めました。開会にあたり、中山君子組合長は「今年度も力を合わせて、安全安心な農産物を出荷していきましよう」と力強く挨拶しました。

6/5
キウイ部会通常総会

第21回通常総会

キウイフルーツ部会は6月5日、山川支所で第21回通常総会を開き、部会員42人が出席。全3議案を協議し、平成30年度は結実安定対策のため樹勢強化維持を図り、数量の確保と計画的安定供給体制を実施することを決めました。

生産目標220トン、販売目標8,800万円の達成に向け部会全体となつて取り組んでいきます。

開会にあたり同部会の佐藤康孝部会長は「品質のよいキウイを生産し、目標の達成へ向け頑張らましよう」と力強く部会員へ呼びかけました。



▲力強く挨拶する佐藤康孝部会長

情報の提供は
JAみなみ筑後お近くの支所または総務課まで!
電話：0944-63-8802

6 / 5～8

基礎学が
渉外担当者としての

新任渉外担当者実践訓練

6月5日から8日にかけて4日間、渉外担当者（Lライフアドバイザー）の育成強化を目的に、新任渉外担当者を対象とした実践訓練を行いました。4名が参加し、渉外担当者としての基本やマナー、語法を学び、JA管内の大牟田市で訪問活動をしました。

6日には大牟田市のおおむた、ハイツで進発式を開き、新任渉外担当者ら二人が決意表明をしました。進発式では、乗富幸雄組合長が「地域の皆さんに喜ばれるJAづくりを目指し、信頼関係を築いて、組合員や利用者の心に響くような渉外活動に取り組んでほしい」と激励。渉外担当者は組合員や地域住民との絆を大切に、信頼と期待に応える渉外活動に取り組んでいきます。



▲新任渉外担当者を激励する乗富組合長

◇7月は同和問題啓発強調月間です◇

～人権意識の芽を育てよう～



現在でも、同和地区出身というだけで、結婚や就職などに際して差別を受けることがあります。このような同和問題解決のために、国や地方公共団体などにより様々な取組みが行われています。これまでの取組みの結果、生活環境の改善をはじめとする物的な基盤整備に関しては着実に成果をあげています。しかし、結婚や就職差別に見られるように、同和地区出身の人びとに対する差別意識は依然として根深く残っており、今後は、このような差別意識解消のための取組みが求められています。



同和問題に関する差別意識解消のためには、国民一人ひとりが自分自身の課題として、同和問題を人権問題という本質から捉え、解決に向けて努力する必要があります。

私たち一人ひとりに対し、同和問題に関する正しい知識と人権に関する正しい理解が求められているのです。

そのためにも、国、地方公共団体や企業などは、これまで行ってきた同和問題に関する啓発活動の成果と評価を踏まえ、全ての人の基本的人権を尊重するための人権教育、人権啓発を推進していく必要があります。



平成11年7月に農林水産省から「人権問題に関する啓発推進の取組みの強化について」の通達が出されました。この通達では人権問題について、JAが自ら取り組むよう求めています。

JAでは、従来から全国的な規模で同和問題の解決に向けて、担当者レベルの会合・研修会の開催や啓発についての資料配布などの活動を行ってきましたが、更に一人ひとりが人権意識を持ち、自己並びに他者の価値を尊重する意識・態度の涵養が図られるよう創意工夫を凝らしながら、同和問題をはじめとする人権問題の早期解決に向けて取り組んでいきます。



☆7月の運勢☆

【全体運】 知的好奇心がムクムク湧いてくる予感。知りたいことがあるならトコトン調べて。カルチャーセンターにもツキ

乙女座 8/23～9/22 【健康運】 疲労をため込まないよう、適度に休養を

農地水環境保全委員会
(上内支所ふれあい委員会)



大牟田市の上内小学校で5月29日、小学校5、6年生の児童が米作りの総合学習で種まきを体験しました。これは、上内地区の水の保全や道路の草刈り、休耕地の管理などを中心に活動している「農地水環境保全委員会（上内支所ふれあい委員会）」が子ども達に米作りを体験してもらい、農業を身近に感じてもらうと毎年行っているものです。

子ども達は種まきから収穫まで一連の農作業を体験します。収穫したお米は道の駅の直売所で「上内っ子米」として販売し、売上金は東北や被災地へ義援金として贈ります。



上内支所女性部活動
グリーンカーテン作り



上内支所女性部は5月29日、上内支所でグリーンカーテン作りを行いました。ゴーヤなどつる性の植物をネットなどに這わせ、窓から入り込む夏の強い日差しを遮ることにより、室内温度の上昇を抑え、夏の省エネルギーなどに高い効果が得られるため管内の全支所で毎年行われています。上内支所では今年度ゴーヤときゅうりの苗をプランターに植えました。参加した女性部員は「グリーンカーテンの完成がたのしみです」と笑顔で話しました。



情報の提供は
JAみなみ筑後お近くの支所または総務課まで!
電話：0944-63-8802

きれい☆女性部 美

第57回おおむた大蛇山まつり
「1万人の総踊り」に参加します!

大牟田地区女性部は、JA職員と共に、背中に「とれたて」と書いたお揃いのピンクのTシャツを着て「1万人の総踊り」に参加します。

「炭坑節」や「大蛇山ばやし」の曲に合わせ、「地産地消」「食の安全・安心」をPRします。是非、街頭から応援をお願い致します!



▲昨年は、ベストパフォーマンス賞を頂きました!

南 筑 後 見 聞 録

みなみちっこ
けんぶんろく



大地の恵み会



★「大地の恵み会」会員登録企業紹介コーナー★

「大地の恵み会」はJAみなみ筑後と関係企業の親睦と情報交換を図り、協同組合運動への理解を深めていただき、相互の事業発展に寄与することを目的に設立されました。

児島段ボール(株)

代表取締役社長
児島 圭多朗



★企業紹介

段ボールシート及び段ボールケース製造・販売を主体業務として社員一同頑張っております。「常に誠心誠意を尽くし、段ボールを通じて社会に貢献する」をモットーに今後も努力を重ねてまいります。

★JAへひとこと

なす・みかん・セロリ 等の出荷箱は児島段ボールにまかせていただいています。



◀ 児島段ボール株式会社

ペンリレー



今月からの新コーナー!
JA役職員からのメッセージを紹介します!

第3回目は只隈正隆 営農経済担当です。

私は、昭和34年高田町の農家に生まれ今年60歳の還暦を迎えます。

昭和54年に旧高田町農協に入組し販売担当として1円でも高く、営農指導員として1円でも安くをモットーに、組合員の皆様から御指導を受けながら平成29年3月に退職し、同年6月から営農経済担当常務として皆様の負託に応えられるよう頑張っております。JAは自己改革として、農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化を基本目標とした自己改革実践の最終年度となります。

農業者の所得増大については、主要品目の5年間の推移を見ますとほとんどの品目で単価については右肩上がりであり、肥料・農薬の価格についてもより安く供給しております。近年普通作の収量が減少しており地力が低下しているという事で、土壌改良資材を特別価格で提供し、収量アップを支援しています。農業生産の拡大については、新規就農者の支援や各部会をリタイアされた圃場の圃地流動化を進め、JA職員による「あくり支援隊」という組織を立ち上げ、高齢農家及び単身農業者ビニール張りの支援を行っております。また、地域の活性化については、JAみなみ筑後農業まつり・JA剣道大会・支所ふれあい委員会等を開催し地域貢献活動による地域の活性化に取り組んでいます。

これからJAとしては取り組み内容を広報していく必要があると思いますので、組合員の皆様へ広報誌や農業新聞等を通して周知していきます。結びになりますが、今後ともJAは皆様とともにありますのでよろしくお願い致します。

★次回は坂田知隆 金融共済部長です。



☆7月の運勢☆

【全体運】プレッシャーに弱くなる傾向が大。深刻になり過ぎないこと。自然豊かなスポットに出掛け、リフレッシュして

天秤座 9/23~10/23

【健康運】元気に過ごすとツキが。運動を楽しんで

Aコープ商品紹介

Aコープからおススメ商品をご紹介します☆

今月のおススメ商品は…

Aコープ 塩あめ
全農 国産原料水飴使用 塩あめ

Aコープ…グラニュー糖の甘さの中に、あっさりとした塩味が楽しめます。

全農…国産原料水飴に高知県産の食塩を加え、素材本来の風味

■通常価格 Aコープ 塩あめ 140g 118円(税抜)
 全農 塩あめ 130g 178円(税抜)

■販売店舗 Aコープ山川店 TEL:0944-67-1215



JA☆スマイル



総務課

まさき ちはる
正木 千晴さん(21)

【仕事内容】

広報担当

★マイブームはなんですか？

イラスト・音楽鑑賞

★今後の目標をお願いします！

毎月この「グリーンピース」を作っています！
 組合員の皆様楽しんでいただけるような広報誌を作って行きたいです。

★上司からひとこと

組合員・利用者の皆様へ喜ばれる広報づくりと日本農業新聞通信員として日々頑張っています。これからも地域の情報発信の充実とさらなる成長を期待します。

地域まるみえ!!

小田祇園

をご紹介します!



小田祇園は市指定無形民俗文化財の一つで、唐尾の八坂神社の神事として風流が行われています。風流の起こりは安永4年(1775年)柳川藩主より仰せ付けられて行ったのが始まりと言われています。

この年から太鼓や提灯行列などが行われ、少しずつ形を変えながら現在に至っています。

近頃は、参拝者数も減少しているみたいなので、お時間のある方は足を運んでみてください。

東山支所



場 所：みやま市瀬高町小田字唐尾
 (八坂神社付近)
 開催日：7月第3土曜日
 (7月21日)

★来月号は二川支所です。お楽しみに



☆7月の運勢☆

【全体運】 ポジティブな気持ちになり、全ての事柄に対して前向きになれるはず。やりたいことはどんどん試すのが正解

【健康運】 やや不注意になりやすい。行動は丁寧に

蠍座 10/24~11/22

あれこれ

営農情報



今月のポイント

【いちご】

◆本田管理◆

収穫が終わったハウスの土壌は、夏の期間にリフレッシュを行い、次年度に備える。 ●有機物の施用…前年度の栽培により消耗した土壌有機物の補給が目的。麦わら等の未熟な有機物は、投入したあと土壌混和し梅雨の雨にあて分解させる。雨に当てる事により未熟有機物の分解と不要な養分や病害虫を排出させる。 ●土壌消毒…土壌病害虫(ネグサレセンチュウ、萎黄病)や雑草の発生を予防するために太陽熱消毒、ガス(薬剤)消毒のいずれかを実施する。

◆育苗期の主な発生病害虫◆

○炭そ病…下葉の除去作業直後や降雨前後に炭そ病の防除を徹底する。発病株を見かけたら速やかに除去。 ○うどんこ病…本年、親株時に発生が多く確認されたため、育苗時の防除を徹底する。 ○疫病…梅雨時期や7~8月の高温多雨時に発生が多いため薬剤の予防散布を行なう。 ○ハダニ類…発生が多い場合は、葉の展開が遅れ、苗の生育が悪くなる。低温処理開始までには発生が見られないように防除を必ず行っておく。葉数の少ない育苗時の防除を徹底する。 ○カキノヒメヨコバイ…新葉を中心とした柔らかい展開葉を加害し、葉脈間の退緑斑や葉の湾曲(葉が波打ったり縮れたり)を起こす。定期的な防除を行い、苗床周辺の除草を行う。



【グリーンアスパラガス】

●温度管理・換気…高温状態が続くと樹勢が低下し、生育異常茎や親株の葉先枯れが発生しやすい。ハウスの両妻面、サイドや谷を十分に開放し通風を良くする。肩換気が可能なハウスは、肩換気を併用し換気を行う。(梅雨明け後に妻面と肩換気を行なう事) ●追肥・かん水…7~8月の追肥はやや多めとし、2週間に一度窒素成分で3~4kg/10a程度施用する。カルシウム資材の施用を行ない、生育異常茎の発生抑制に努める。ただし、過剰な施用は控える。かん水の間隔を短くし、気化熱を活用してハウス内の温度上昇を抑制させる。基本、朝主体のかん水を行い常に土壌水分状態を確認。夕方にかん水を行うと、夜間に多湿となり病気の発生に繋がる。また、夜間に若茎が大きく伸びて、色が薄くなる原因にも繋がる。 ●整枝・下枝等の整理…葉の繁茂具合や株の状況を確認しながら側枝・下枝の除去を行う。作業を行う際は、病気の感染を防ぐため晴天日に行う。 ●病害虫防除 ○ハダニ、スリップス…高温乾燥時は発生しやすいので多発を防ぐためにも早期発見、早期防除に努める。ハウス内数箇所黒か白の紙等に叩き落としを行いながら、発生状況を確認する。 ○褐斑病、斑点病…定期的に薬剤散布を行い予防防除に努める。湿度が高いときに発生しやすいので、換気を徹底し多湿を避ける。



いちご・アスパラガス指導係 馬場 憲二
高田選果場 (TEL: 22-5453)

【果 樹】「収穫前後の管理徹底」

「水分対策 梅雨期は排水溝の整備等排水対策の実施。梅雨明け後は、乾燥対策としてかん水の実施。」

【ぶどう】

●ハウス栽培…収穫後は次年度の母枝充実のため、早期落葉防止対策の防除実施。周囲に収穫前の作形がある場合は、飛散しないよう注意。 ●新梢管理…副梢2~3枚残して摘心を行います。ただし、大玉系品種では、過度の枝ぬきや摘房、摘粒は、縮果症の原因となりますので注意して下さい。 ●病害虫防除…べと病・スリップス・カイガラムシ・ダニ等

【スモモ】【収穫の目安】

●ソルダム…目安は、縫合線全体が紫色になり果実全体に弾力が出てきた頃。一度、果肉が鮮紅色になっているのを確認後収穫します。 ●サンタローザ…目安は果梗部にリングが発生し、果皮の50%程度淡紅色に着色し、果実にやや弾力が出た頃。 ●病害虫防除…灰星病・シンクイムシ類の防除。黒斑病の被害部分は園外へ持ち出し処分。

【キウイフルーツ】

●仕上げ摘果…仕上げ摘果は終われたと思いますが、まだ終わっていない園地では早急に仕上げ摘果を行って下さい。 ●枝管理…柵面が暗くなりすぎると、下葉が黄化落葉し、果実軟腐病等の原因ともなりますので、枝整理を行ないます。 ●水分管理…梅雨明け後は、乾燥防止対策として樹幹周りに敷きワラの実施を行います。乾燥が続く場合は灌水を行なう。特に、幼木樹は乾燥に弱いためかん水後、樹幹回りに黒マルチ等で乾燥防止対策を行います。 ●病害虫防除…果実軟腐病・キイロマイコガ・キウイヒメヨコバイの発生に注意。



【イチジク】

●新梢管理…ドーフィン新梢18節で摘芯、摘芯後の副梢は最上部を残し、その他は除去。 ●排水対策…梅雨入り前に排水対策の実施。 ●水分管理…梅雨明け後、晴天が続く場合は収穫期間中の灌水は1回の量を減らし毎日行ないます。 ●病害虫防除…疫病・黒葉枯病・黒かび病・そうか病・ハダニ・ショウジョバエ類の発生に注意。



☆7月の運勢☆

【全体運】あれもこれも……と手を広げるものの、どれも中途半端になりやすい時期。持久力を身に付ける必要がありそう

射手座 11/23~12/21 【健康運】気晴らししたいなら、軽く体を動かして

【みかん】「高品質果実生産に努めましょう」

●摘果

○通常摘果園…極早生、北原早生から粗摘果を早急に行います。スソ枝、内なりの小玉果、密集果を中心に間引く。着果量が多い場合は、日焼けになりやすい天なり果、強い立ち枝の果実も落とす。▽**早生は枝別摘果**…着果量が多い場合、新梢の多い側枝を枝別摘果し、隔年結果防止と品質向上につとめる。▽**高糖系は着果量を確認**…着果量が多い場合は、有葉果や新梢のある側枝を中心に枝別摘果し、来年の結果母枝を確保する。

○**着果不足園**…粗摘果はせず、かぶさり枝の除去を行い、仕上げ摘果を中心に実施する。日の当たらない果実が多くなっているため、無せん定の園地では果実に日が当たるよう必ず被さり枝を除去を実施する。

●**フィガロン乳剤の使用**…熟期促進(増糖、着色促進)を目的とする。なお、散布後8時間以内に雨が降ると効果が低下するので、天候に注意して散布して下さい。

○乾燥、着果量が不十分でストレスがかかりにくい場合に散布

●シートマルチ管理

被覆設定時期

※先月号に引き続き、被覆設定時期にご注意下さい。

園地	被覆期限
極早生～北原早生	6月20日迄
早生○特	7月31日迄
早生マイルド	8月5日迄
普通○特	7月31日迄
普通マイルド	8月15日迄

●病害虫防除

▼**黒点病**…樹冠内部にある枯れ枝は発生源となりますので必ず除去します。薬剤散布から20～30日経過、あるいは積算降水量が200～250mmになると薬剤効果が無くなります。散布間隔や降水量に注意して防除を行います。また、極早生の収穫期が近くなってきましたので、薬剤の散布時期と総使用回数に注意します。又、散布は必ず降雨前に行いましょう。▼**サビダニ**…サビダニが毎年発生している園地では7月までには一回散布を行います。多発園につきましては、二回防除を行います。(高温乾燥時に多発傾向)▼**ミカンハモグリガ**…時期7月上旬～中旬(樹冠上部摘果後の夏芽発生初期)発生が多い場合は2回散布を行います。▼**かいよう病**…かいよう病は強風等を伴う雨により発生は増加します。特に苗木については感染しやすいので注意が必要です。▼**カメムシ**…園地によって発生状況が異なりますので、発生状況、園地状況を確認して防除を行います。

摘果果実の横径目安(mm)

	7月1日	7月10日	7月20日
極早生	34	37	40
早生	31	34	37
普通	28	31	33

※摘果サイザー使用。上記より小さい果実を摘果してください。

	散布時期	散布量
1回目	満開後60日前後	250～300リットル /10a
2回目	1回目散布後20日	

※より水分ストレスの効果を高めるためには、クレフノン200倍を加用
※樹勢低下を招きやすいので散布の際は注意が必要です。



果樹指導係 城 幹矢
山川選果場 (Tel: 67-1211)

【大豆】「播種は、7月10日前後より開始します」

①排水対策を怠ると、収量低下の要因となりますので、本暗渠と弾丸暗渠の組み合わせ(地下排水)と排水溝の整備(表面排水)を行い、排水対策の徹底をお願いします。

②出芽を安定させ、除草効果を高めるために十分に碎土を行い、3cm程度の深さを基本に土壤水分状態に応じて調節します。

③本葉3葉期(播種後15日頃)と5葉期(播種後30日頃)の2回、株元に土が十分寄るよう中耕・培土を行います。



【水 稲】「地域毎に圃場を確認のうえ、中干しを開始します」

普通作指導係 武藤 優治
農畜産課 (Tel: 63-8814)

①中干し開始時期の目安は、1株当りの茎数が20本程度になった頃(田植え後30日後)です。

※詳細については、各栽培こよみを参照してください。

	夏まき	トンネル栽培
1月		
2月		
3月		
4月		
5月	●	
6月	●	
7月	●	●
8月	●	●
9月	●	●
10月	●	●
11月	●	●
12月	●	●

●種まき ×植えつけ
■収穫 □トンネル保温

この原理からすると、セロリは生育初期は十分光を当て葉を横に広げてやり、収穫期が近づいたら、強い光を遮ってやると、心葉がスムーズに立ち上がり、姿が良くなります。昔は軟白のために新聞紙で株をまきつけたものですが、これは心葉を上へ生長させる効果もありました。

セロリの心葉が立ちあがるのも外葉によって内葉にあたる光が弱められるために起きると考えられています。

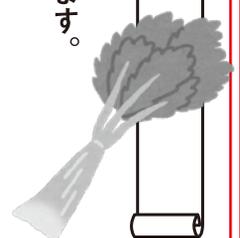
草丈はもともと、光の強さと重力によって、葉が上に伸びるか横に広がるかが決まると言われますが、セロリでは重力よりも光に影響されるようです。セロリの心葉が立ちあがるのも外葉によって内葉にあたる光が弱められるために起きると考えられています。

ここで実験してみましょう。いまセロリに当てる光の強さを変えてみます。光が強いと葉は上に伸びずに横に広がります。今度は日よけをして光を弱めてやると、葉が立つてきます。

セロリは、ある程度生長して葉数が増えてくると、心葉が立つてきます。心葉が立つてくると、丈が伸び始めます。

旬の野菜や果物の栽培ミニ知識をご紹介します。
セロリは光に敏感

栽培ミニ知識



☆7月の運勢☆

【全体運】いろいろと迷いが生じやすい期間です。1人で悩まず、信頼できる相手に相談を。地に足の着いた行動が大事

山羊座 12/22～1/19 【健康運】暴飲暴食になりやすいかも。節制が必要

〈平成30年度 新規職員採用募集について〉

◆応募資格 平成31年3月学校卒業見込みの者。

◆採用予定人員

- | | | | |
|--------------|---|----------|---------|
| ①大卒 | 卒 | 職務内容 総合職 | } 15名程度 |
| ②短大卒(専門学校含む) | | 職務内容 総合職 | |
| ③高卒 | 卒 | 職務内容 総合職 | |

◆給与 与 当JAの給与規程による。

◆受験手続

- ①大卒・短大卒は、履歴書・卒業見込証明書・成績証明書を送付する。(書類選考の上、1次試験の通知を行う)
- ②高卒は、各高校より推薦にて行う。

◆受付期間

①大卒・短大卒

ハローワーク…平成30年6月1日(金)より6月30日(土)まで(6/30消印有効)
マイナビ… 随時募集

②高卒 平成30年9月5日(水)より9月12日(水)まで学校推薦による

◆試験科目 一般教養・適性検査・作文・面接

◆試験日

①大卒・短大卒 選考日は別途連絡

②高卒 1次試験(筆記試験) 平成30年9月20日(木)・2次試験(面接) 平成30年9月27日(木)

◆試験会場 JAみなみ筑後 本所

※詳しいお問合せは、JAみなみ筑後本所 総務課までお問合せ願います。(Tel:0944-63-8802)

〈「愛菜館」七夕フェア開催〉

今年も直売所「愛菜館」では七夕フェアを開催致します！
皆様のご来店をスタッフ一同お待ちしております。

【日時】

平成30年7月6日(金)、7日(土)
9:00~16:00

【イベント情報】

- ・蛇口deみかんジュース
- ・メロンパン販売
- ・みそすくい
- ・七夕まんじゅう配布(数量限定)
- ・牛乳無料配布(数量限定)
- ・たまごつかみ取り など

※イベント内容は変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。



▲昨年の様子

お問合せは愛菜館(Tel0944-55-2282)まで！

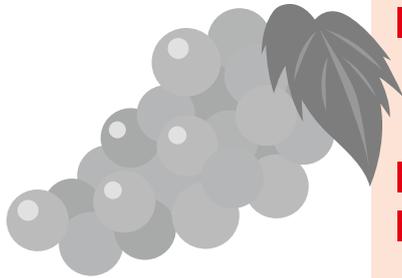


☆7月の運勢☆

【全体運】物事をマイナス方向に受け止めがち。悪い面ではなく、長所に意識を向けて。リラックスにはハーブティーを

水瓶座 1/20~2/18 【健康運】穏やかに過ごせば、運氣回復の呼び水に

〈ぶどう直売いかがですか〉



- 期 間:平成30年8月31日(金)まで
- 場 所:みやま市高田町竹飯「山川ぶどう集荷場」
- 休 業 日:毎週火曜日、土曜日
(その他、市場の都合上、休業になる日がありますので詳しくはお問合せ下さい)
- 営業時間:午後2時～午後4時まで
- 問合せ先:TEL:0944-67-2468(ぶどう集荷場)
※お問合せは、午後よりお願い致します。
(午前中の対応はできませんのでご了承ください)

★宅配での全国・地方発送も取り扱っています。★

愛たい日 26

5月～訪問状況～

各支所合計正組合員訪問率

57%

(訪問戸数4,678件うち面談戸数2,657件)

☆訪問メモ☆

南瀬高支所…「使用しない動噴があるので処分したい」と相談を受けたので、瀬高農機へ連絡。田植え後に再度訪問予定です。



編集後記

雨が多い季節になりました。洗濯物がなかなか乾かなかったり、外にも出たくないような…なにかといや～な季節です。雨の日は普段なかなかできない家の片づけや、読書をしながらのんびり過ごしたいですね!

(正木)

理事会だより

5月17日開催

■付議事項

- 第1号議案 固定資産の取得について
(パッケージセンター・アスパラガス選果場新設)
- 第2号議案 平成29年度功労者表彰について
- 第3号議案 議決権行使書について

■経営検討事項

- (1)第23回通常総代会資料について

5月27日開催

- 独立監査人の監査報告書について
- 監査報告書について

■付議事項

- 【第1号議案】第23回通常総代会への提出議案について
 - 第1号議案 第23期 事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書について
 - 第2号議案 平成30年度事業計画および関連事項について
 - 第3号議案 固定資産の取得について
(パッケージセンター・アスパラガス選果場新設)
 - 第4号議案 定款の一部変更について
 - 第5号議案 信用事業規程の一部変更について
 - 第6号議案 監事監査規程の全部改正について
 - 第7号議案 平成30年度理事報酬について
 - 第8号議案 平成30年度監事報酬について
- 【第2号議案】平成29年度第3四半期随時監事監査処理顛末書について
- 【第3号議案】農産物検査業務規程の一部改正について

- 報告事項 8件



☆7月の運勢☆

【全体運】創造力が豊かになる月。クリエイティブな分野に関心を持ってみて。ギャラリーや美術館巡りをするのも幸運

【健康運】食事が不規則になりがち。体調の管理を



「食農」の理解を深めよう

～米作りの大変さ、楽しさを学ぶ～



子ども達が農業体験を通じて「食」と「農」を学ぶ『田んぼの教室』が下庄小学校、上庄小学校、大江小学校、南小学校でスタートしました。

今年もたくさん子ども達が青年部員やJA職員のサポートの下、田植えに向けて、一生懸命種もみをまいていました。子ども達は「種まき楽しい」や「難しいね」と話し、額に汗を浮かべながら一生懸命種まき作業に励んでいました。6月下旬より随時、田植えをおこなっています。



下庄小学校



上庄小学校

楽しいね!



大江小学校

種が重ならないように...



水やりの仕方も学んだよ!

今月の表紙紹介

★JAへひとこと

スモモ部会 部会長 **大城 博司さん**

生産者がだんだんと高齢化してきている中で、高齢になっても農業を続けていくための健康づくりを頑張っていきたい。

JAみなみ筑後管内は、福岡県下でもトップの生産量を誇るすもも産地。生産者85人が「大石早生」「ソルダム」の品種を中心に20銘柄を作付しています。



旬の料理



エダマメとゴボウのオープンサンド

〈材 料〉1人分

エダマメ……………大さじ4
ゴボウ……………1/2本
ソース
マヨネーズ……………大さじ2
粒マスタード……………小さじ2
米酢……………小さじ1/2
塩・こしょう……………適量

〈作り方〉

食パン……………1枚
バター……………適量
生ハム……………1枚
スモークサーモン…2枚
サラダ野菜、レモン…適量

①鍋に湯を沸かし、塩・酢(分量外)、3cmほどに切ったゴボウを入れゆでる。
②ゆで上げたゴボウが温かいうちに、塩(分量外)ゆでし皮をむいたエダマメと一緒にソースの材料と混ぜ合わせる(エダマメは最後の使う分を適量残しておく)。
③食パンを焼いて半分に切りバターを塗り、②とサラダ野菜・スモークサーモン・生ハムをトッピングし、最後に残したエダマメを散らしレモンを添えて出来上がり。

